

「城を歩く会」9月定例会

豊洲移転、残り1か月を切った築地市場 と朝日新聞社と浜離宮庭園

平成30年9月14日

山岸弘明

きょうのスケジュール

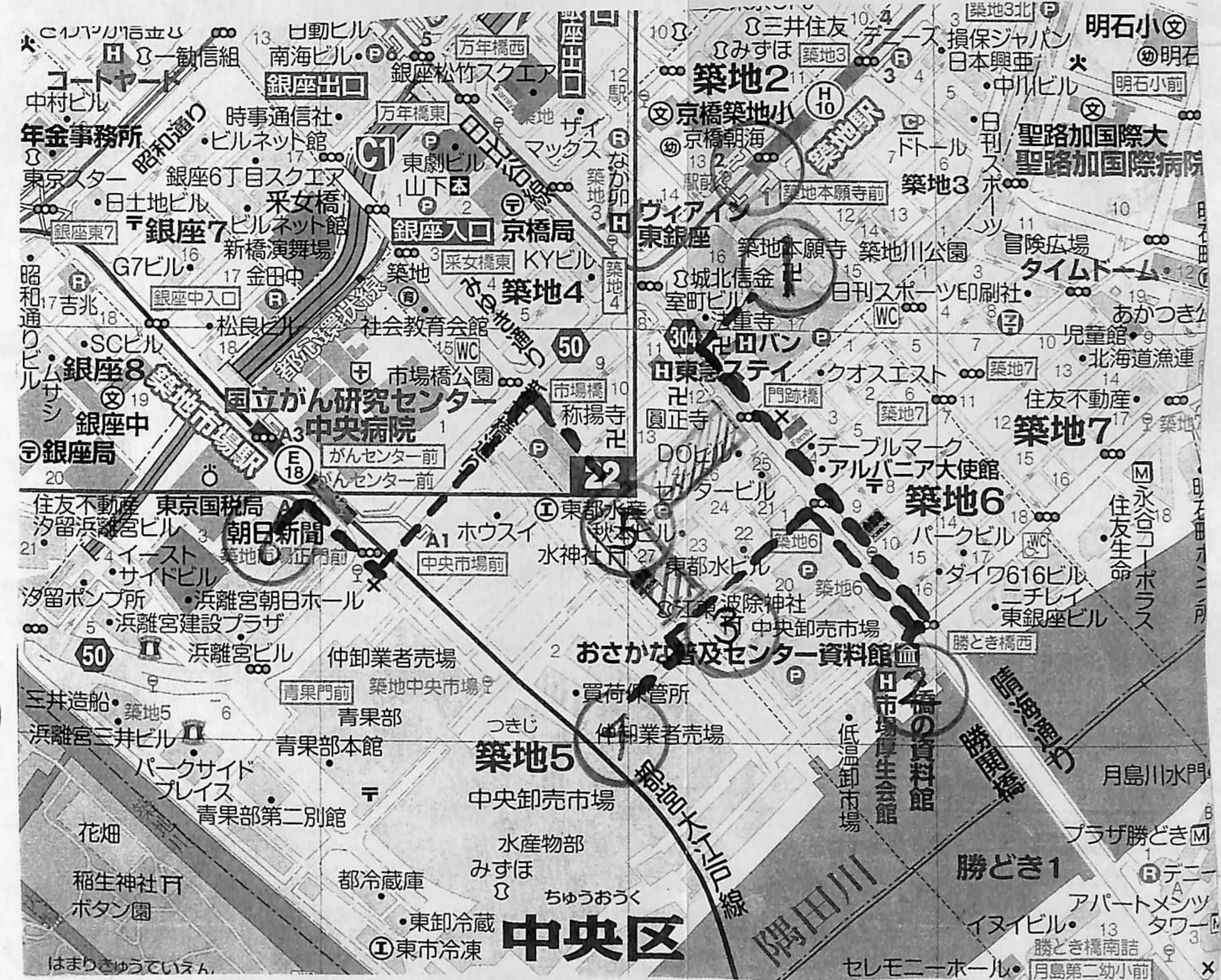
- 10時00分
- 10時15分～10時45分
- 11時00分～
- 12時35分
- 13時00分～14時30分
- 14時45分～16時00分
- 16時30分ころ

日比谷線築地駅①番出口改札口案内
築地本願寺自由見学（本願寺の全体案内はありません）
築地駅①番出口脇、本願寺新口から入る
本願寺インフォメーションセンター（新しい建物）前集合
勝どき橋（資料館、勝どきの渡し跡、隅田川）
築地波除神社、築地市場（自由見学）
昼食休憩（築地魚河岸屋上広場＝弁当持参者利用、魚河岸食堂その他場内外食堂多数）
朝日新聞社東京本社本館2階読者ホール前集合
東京本社見学（夕刊編集、印刷、発送行程）
浜離宮恩賜庭園 国指定特別史跡、特別名勝（国宝相当）
現地解散（JR新橋駅まで徒歩10分＝途中、旧東海道、赤穂浪士引き上げ道、新橋ステーション跡）

今後のスケジュール（詳細は会報を参照ください）

- 10月定例会＝19日（金曜日）さきたま古墳群＋忍城と岩槻城（バス研研会）
- 11月定例会＝20日（火曜日）横浜
- 1月定例会＝23日（水曜日）新年会（銀座ライオン）
- 2月定例会＝19日（火曜日）細川庭園界隈（文京区）

7



本日☆主要コース



築地閉場まで1ヵ月

世界最大級の魚市場を有し、「日本の台所」と呼ばれる築地市場（東京都中央区）が83年の歴史に幕を閉じるまで、6日であと1ヵ月となった。移転先の豊洲市場（江東区）の土壌汚染対策などのため、当初予定より約2年遅れての移転となる。10月6日に営業を終了し、卸、仲卸など約900の事業者が引っ越しを本格化させる。都は豊洲が開場する11日から、築地市場の解体工事に着手する。

＝築地ネズミ逃がさぬ②面
都が定めた引っ越し集中期間は10月6日正午から10日まで。約2.3^キ離れた豊洲市場へ運ぶ荷物は、事前に運んだ物も含め、2ト^ン車で計約5300台分。フォーク

豊洲移転2年遅れ

2018年10月
6日（土）築地市場最終営業日 正午から引っ越し開始
10日（水）引っ越しおおむね終了
11日 豊洲市場開場 （木・大安）築地市場解体始まる
18日（木）築地市場閉鎖

リフトなど約2600台は、早朝の午前5～8時に移動する。
引っ越し作業は遅くとも17日までに終了し、築地市場は18日に閉鎖する。解体工事は2020年2月までに完了予定。築地市場の跡地は20年東京五輪・パラリンピックで、選手らを競技会場に運ぶ車両の駐車場として整備する。（神野光伸）



東京都中央区の築地市場（手前）と、江東区の豊洲市場（奥）＝5日午前、本社へリ「おおづる」から（坂本亜由理撮影）

9月6日 東京新聞

午前コース = 築地本願寺 → 勝どき橋 → 築地市場

1) 築地の地名の由来となった築地本願寺

- ① 京都真宗本願寺派本山本願寺別院（直轄支院）であり、首都圏の開教活動を担う関東最大の念仏道場である。
- ② 元和3年（1617）または7年、現在浅草・横山町に創建、明暦3年（1657）の「明暦の大火」で焼失、大火後の区画整理で幕府から代替地として八丁堀の干潟地を拝領した。佃島の門徒を中心に海岸を埋め立てて土地を開いたことで「築地」の地名が生まれた。延宝7年（1679）本願寺を再建、築地市場方面に向けて支院58か寺を擁した。
- ③ 大正12年関東大地震で焼失、昭和10年伊東忠太の設計で、鉄筋コンクリート地上2階、地下1階の外観古代インド仏教様式、内部日本様式の現本堂が落成した。
- ④ 本尊は阿弥陀如来、宗祖親鸞聖人御影、聖徳太子像などをまつる。
- ⑤ 時間の都合で本堂は自由見学、10時に新しくできた「インフォメーションセンター」前集合、簡単な開会式のあと、すぐ出発します。

2) 日露戦争の旅順陥落を記念した「勝どきの渡し」（保科講師担当=別資料）

- ① 勝どきの渡し碑
- ② 勝どき橋記念碑
- ③ 海軍経理学校碑
- ④ 勝どき橋
- ⑤ 勝どき橋跳開橋資料館



勝開橋全景



跳開状況



浄土真宗の御本尊
あみだにょらい
阿弥陀如来（正面）

御本尊・阿弥陀如来は、極楽浄土にあって、大悲の本願をもって生きとし生けるものすべてを平等に救済して下さる仏さまです。親鸞聖人は和讃に「撰取して捨てざれば阿弥陀と名づけたてまつる」と、述べられています。お念仏は、私たち全てを救いとおつくださる阿弥陀如来への報恩感謝のしるしです。

浄土真宗の「ご開山」
ごさい
宗祖 親鸞聖人御影（正面右）

親鸞聖人は、1173年に京都の日野の里でお生まれになりました。9歳から比叡山で学ばれましたが、29歳で師・法然聖人と出遇い、本願念仏の道に入られ、念仏停止による越後流罪を経て、関東の地で主著『教行信証』の執筆を始められました。煩惱に満ちた私たちは、阿弥陀如来のみ教えを仰ぐことこそ、苦しみのお世を生き抜く道である、と90年の生涯をかけてお示しください、1263年ご往生されました。



第23代宗主
しうじょうにんごさい
勝如上人御影（正面左）

浄土真宗本願寺派第23代門主。国内・海外へのご巡教に積極的に取り組み、「浄土真宗の生活信条」を制定発布して私たちの歩むべき道を平易に示されました。

“和国の教主”と讃えられた
聖徳太子像（左余間）

聖徳太子は、日本仏教の黎明期に、仏教を正しく理解し広められ、親鸞聖人が「和国の教主」と讃えられた方です。
この像は、元禄13年の春、佃屋又右衛門が奥州湯殿山へ参詣の途中の旅宿で同宿した僧から「聖徳太子16歳自作のお首（面）」を渡され江戸に持ち帰り仏師に尊体を依頼し、元禄15年に築地本願寺へ寄進したと伝えられています。



3) 災難を除き荒波を乗り切る「築地波除神社」（自由見学）

- ① 築地埋立ての時、海中に出現した稲荷大神を御神体とする。この地にお祀りしたところ、工事を妨げた荒波がピタリと収まり、無事埋め立てが終了したのだという。神徳の新たなかさから「波除け」の尊称が付けられ、巨大獅子頭が奉納されるようになった。
- ② 築地獅子祭=夏の当社祭礼として賑わう。江戸時代、築地一帯の獅子頭を担いで回ったことに由来するという。境内獅子殿と平成2年再興の雄獅子、弁天社に14年再興の雌獅子を、本殿には関東大震災を修理で免れた嘉永4年作の獅子頭1対が安置されている。

4) 閉場へラストチャンス。みおさめ「築地市場」（自由見学）

- ① 11時から「築地市場」に入場可能。市場は波除神社の右正面50m。神社脇の小橋と道路を渡るだけ。一步踏み入ると別世界「築地市場の場内」。団体案内はできません。単独か精々数人で。買い物はムリ、内部は迷路で、おせじにもきれいではない。雰囲気だけつかんだら深入りせずに戻りましょう。
- ② 多くのお店は閉店作業中であたらしい。かつ足元も不安定。フォークリフトにもご注意ください

5) 昼食休憩（自由行動）

- ① 波除稲荷の正面に「築地魚河岸」（新しい商業施設=魚関係商店、食堂）がある。お弁当持参者は屋上広場が利用できます。
- ② 食堂利用者は「築地魚河岸」2階の魚河岸食堂、または場内、場外、任意の食堂、レストラン、すしやなどを利用ください

毎幸橋棟 1F

S04 築地 西山水産	S03 大政本店	S02 定松NEXT	S01 魚河岸仲代
N05 築地 京富	N04-07 定松	N01	築地魚河岸水販
S06 宮商	N08 KYOKUTO	N07 音幸	
S07-08 築地 山和	S10 橋泉	N11 山五	
S09 築地 日進	S11 通重	N12-14 堺周	
	S12 築地 丸集	N15 栗屋	
	S13-15 築地 米彦	N16 築地ホクエイ	
	S14-18 恵水産	N17-18 築地くしや	
	S19-21 やまふ	N19 阿部水産	
	S22 おおいし	N20 丸定	
	S23-24 橋米	N21-23 山治	
		N24-25 幸弥	

海幸橋棟 3F

魚河岸スタジオ
魚河岸イベントスペース
魚河岸食堂
魚河岸海鮮
屋上広場

小田原橋棟 1F

W02 ひもの屋敷
W03 築地 大志
W04 MIZUYA
W05 トシキ水産
W06 洗洗屋
W07-08 大仲
W09 築地津川
W10-11 北田水産
W12 三栄商店
W13-14 わたなべ
W15 丸健
W16 漬魚屋
W17 まぐろ水産
W18-20 築地吉香
W21 丸宮商店
W22 一心
W23-25 東研岩良

小田原橋棟 3F

魚河岸海鮮
屋上広場

築地魚河岸

弁天利用券
屋上広場

波除神社



朝日新聞東京本社 会社見学のご案内

午後コース＝朝日新聞社東京本社→浜離宮庭園

- 6) 12時35分(厳守)、＝朝日新聞社東京本社、本館2階通路読者ホール見学受付前集合
- ①集合時間厳守。遅れると途中参加できません。
 - ②受付前で20人ずつの2組に編成します。案内開始後は朝日新聞社見学係の指示にしたがってください。
役員各位殿(連絡事項＝確認)＝参加者多数のため委員の一部は見学できないことがあります。見学できなかった役員は自由行動、見学終了時刻の14時30分に現在地に集合してください。
 - ③現場は夕刊印刷中です
会社案内DVD視聴
編集局の見学＝新聞記者の現場を見学
印刷工場＝大迫力の輪転機見学などオフセット印刷を体験
発送室＝自動梱包、新聞を運ぶ装置などの見学
 - ④見学終了時間は14時30分

7) 徳川将軍家の庭園・浜離宮庭園(保科講師担当＝別資料)

- ①300年の松
- ②潮入りの池
- ③中島の御茶屋
- ④鴨場
- ⑤将軍御上り場
- ⑥水上バス発着場
- ⑦お花畑

8) 新橋駅への道筋に

- ①新橋ステーション跡

以上

新聞作りの現場を見よう!

朝日新聞東京本社 社内見学のご案内

入場無料

東京都中央卸売市場 築地市場

(所在) 〒104-0045 中央区築地5-2-1
 (電話) 03(3542)1111(代表)
 (FAX) 03(3542)1375
 (交通) 大江戸線築地市場駅下車(徒歩2分)
 ●東京メトロ築地駅・豊洲駅下車(徒歩15分)
 ●JR新橋駅下車(徒歩20分)

販売(セリ) 開始時刻	
【水産物部】	【青果部】
※ 鮮魚 4:40	※ 産成野菜 5:30
※ 卵 5:00	※ 地方野菜 5:30
※ 鶏卵 5:20	※ 産成野菜 7:00
※ 次産品 7:30	※ 果実 7:00
※ マグロ 8:20	
※ 水び 9:20	

※ 売場内には、お客様が撮影される場合がございます。撮影の際は、お客様の安全と迷惑を避けるため、カメラのフラッシュ撮影を禁止しております。また、撮影の際は、お客様の安全と迷惑を避けるため、カメラのフラッシュ撮影を禁止しております。また、撮影の際は、お客様の安全と迷惑を避けるため、カメラのフラッシュ撮影を禁止しております。

ホームページ
<http://www.shijou.metro.tokyo.jp>



埼玉古墳群全景(2007-5-23撮影) 写真の下が北

古墳の大きさ

古墳名	墳形	墳丘全長	後円部径	後円部高	前方部幅	前方部高
二子山古墳	前方後円墳	132.2	67.0	11.7	83.2	13.7
福山古墳	"	120.0	62.6	10.4	82.4	9.4(推定)
鉄砲山古墳	"	107.6	49.7	8.5	68.1	9.5
将軍山古墳	"	90.0	38.8	-	63.6	8以上
中の山古墳	"	(推定)79	(推定)38	4.9	(推定)44	5.2
瓦塚古墳	"	73.4	36.2	4.8	45.0	4.6
奥の山古墳	"	66.4	38.4	5.6	43.2	6.0
愛宕山古墳	"	54.7	26.4	3.6	31.4	3.7



忍城水城公園



忍城跡



岩槻城黒内



岩槻城本丸水塔



大目忠光道

大塚山古墳跡

10月迄創倉

バス停

